

注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

安全にご使用頂くために

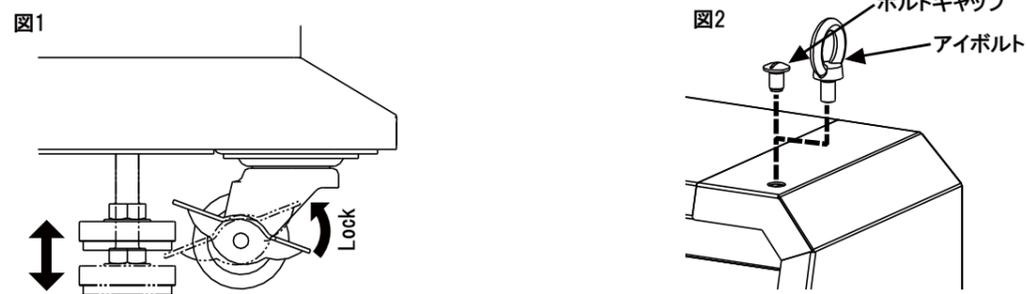
本書では危険を伴う操作・取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。
- 注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

1.設置

- 警告**
 - 本体を移動する際は段差ある場所を避けて移動してください。躓き転倒する恐れがあります。
 - 設置場所へ移動後はキャスターのロックをかけてアジャスターを下ろし本体を固定してください。
 - 不安定な場所や、傾斜した場所には設置しないでください。転倒しケガをする恐れがあります。
 - 設置場所を変更したり、吊ボルトで吊り上げる際は、本機へ搭載した機器を必ず降ろしてください。
 - ※ 機器の振動破損、落下の危険性があります。

- 設置の際は放熱の妨げにならないよう、壁面より少し離して設置してください。
- ※ 左右の扉は 開閉できますので開閉する分のスペースは確保してください。
- 設置後は必ずキャスターのストッパーをかけ、アジャスターを下げて本体が移動しないように固定してください。(図1)
- ※ アジャスターはキャスターが少し浮き上がるぐらいで固定してください。
- 本体を持ち上げる際はアイボルトを使用し吊り上げてください。設置後、付属のボルトキャップと付け替えてください。(図2)

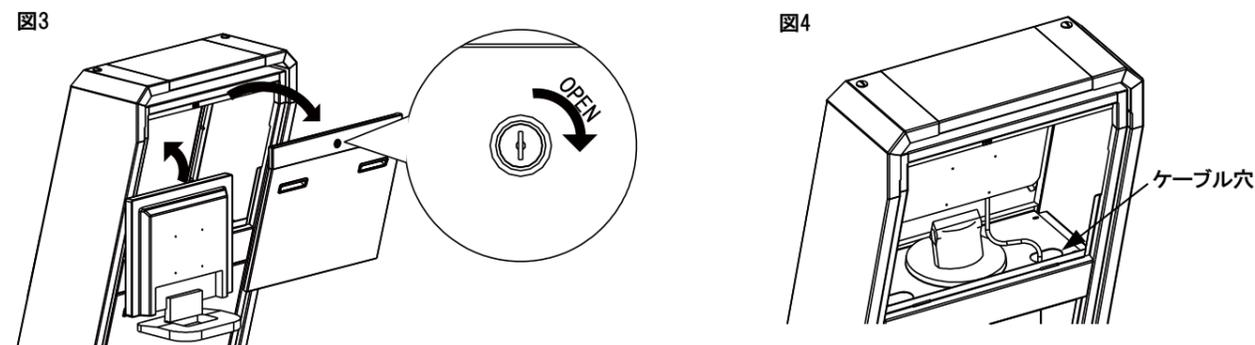


2.機器搭載

1 ディスプレイ収納方法

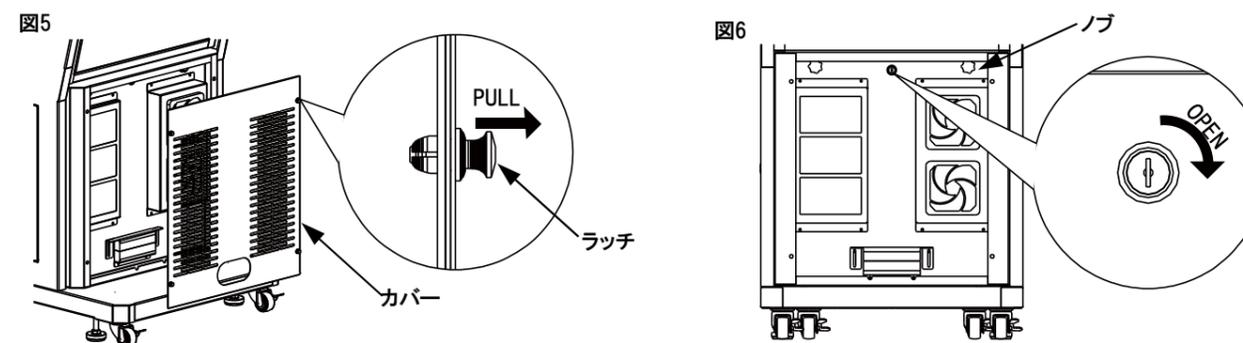
■ ディスプレイ電源はスタンバイの状態でご収納して頂き、パソコンの電源が入るとディスプレイの電源が入るように設置してください。

- 本体背面にある上部パネルの鍵を開け、上部パネルを外してディスプレイを収納してください。(図3)
- 上部パネルの下にある下部パネルを外し、ディスプレイから出る電源ケーブルと通信ケーブルを棚板サイドのケーブル穴から下に下ろしてください。(図4)

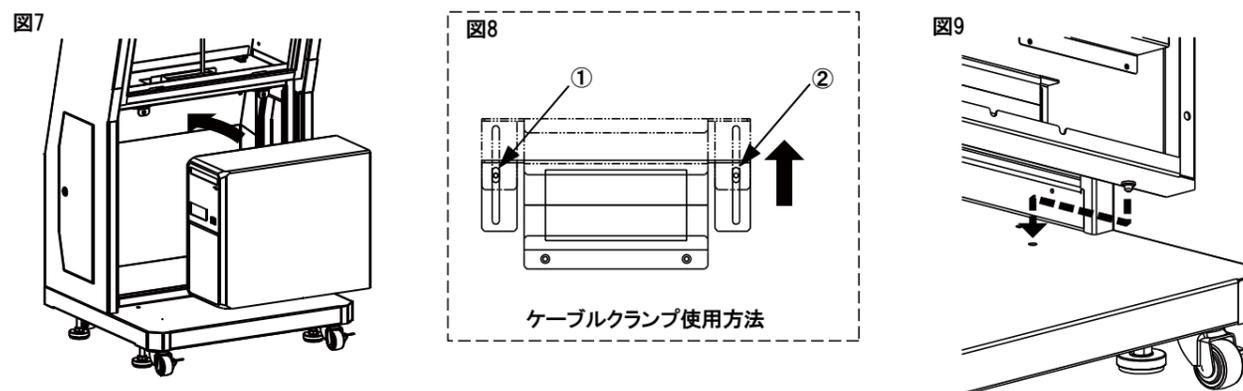


2 PC収納方法

- 本体背面下部にある背面パネルのカバーを止めているラッチのつまみを引っ張りカバーを外してください。(図5)
- 背面パネル内部にある鍵を開け、背面パネルを固定しているノブを回して外し背面パネルを取り外してください。(図6)



- 背面パネルを取り外したらBOX内にパソコンを収納しディスプレイのケーブル類をPCBOX上部のケーブルクランプから引き込んで接続してください。(図7)
- ケーブルクランプは①と②のネジを緩め、クランプをスライドさせて引込口からケーブルを通してクランプをしっかりと戻しネジを閉めてください。(図8)
- PCBOX内に下がっているUSB延長ケーブルをパソコンのUSBへ2本差してください。
- ※ キーボードとマウスの通信用になります。
- パソコンを収納し、電源、ディスプレイ用通信ケーブルを接続後、最初とは逆の手順で背面パネルを取付けてカバーを付けてください。
- ※ 背面パネルの下部に引っ掛けようのピンがありますのでベースの穴にしっかりとめ込んでください。(図9)



2. 機器搭載



注意

3 キーボード、マウス取付方法

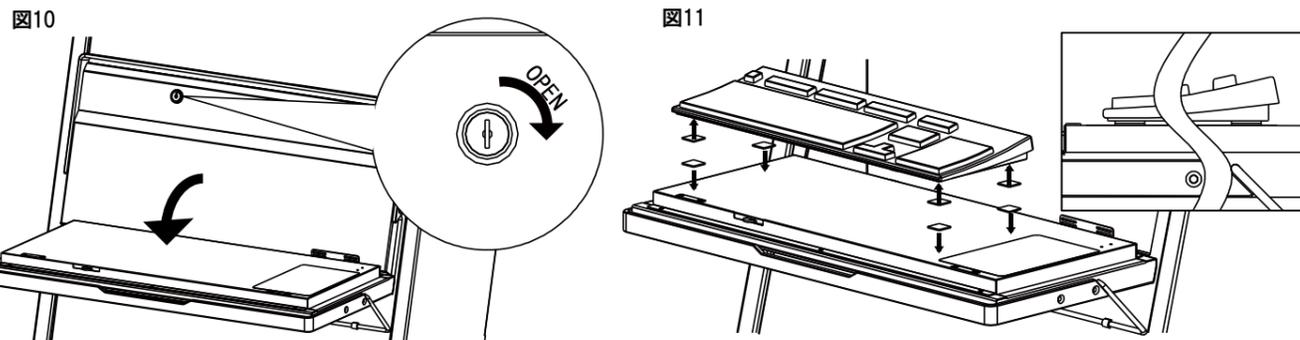


注意

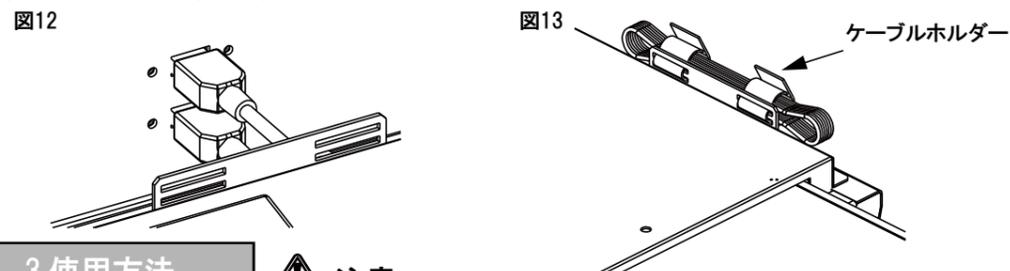
- キーボード台の上に乗ったり、寄りかかると破損する恐れがあります。
- キーボード台へは5kg以上のものを載せないでください。
- キーボード扉を開く際はゆっくりと手前に倒してください。

- キーボード収納部の扉は可倒式になっていますので鍵を開けてキーボード扉を倒してください。(図10)
- キーボード台とキーボードの裏側に付属のマジックテープを位置決めし貼り付けてください。(図11)

※マジックテープを貼り付ける際は油分をしっかりとふき取り、位置を合わせて貼り付けてください。



- キーボード設置後、キーボード、マウスのUSBをキーボード収納部内にあるUSBポートへ差し込んでください。(図12)
- ※USBポートは左右に2箇所ずつ、合計4箇所あります。
- キーボード、マウスの余ったケーブルは開閉時に挟まったりしないようにキーボード台右奥備え付けのケーブルホルダーで縛ってまとめてください。(図13)



3. 使用方法

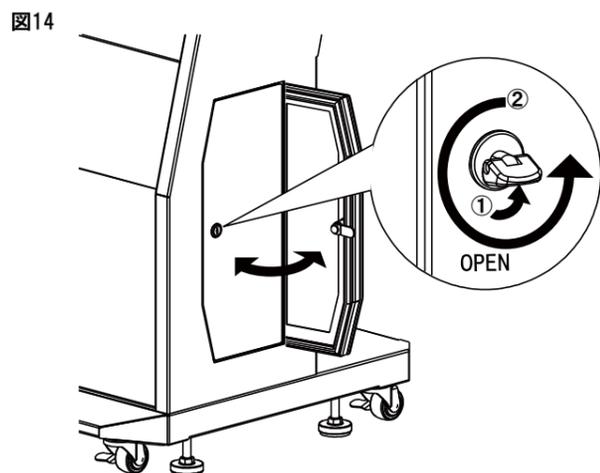


注意

1 パソコンの電源投入方法

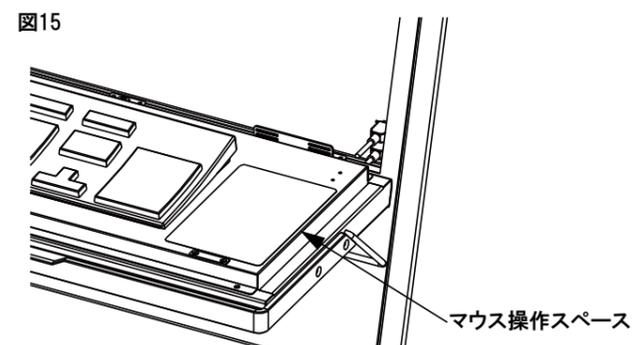
- 扉を開ける際、防塵パッキンが本体に密着し硬い場合があります。
- ディスプレイはスタンバイの状態に収納して頂き、パソコンの電源が入るとディスプレイの電源が入るように設置してください。

- 本体左右にパソコンアクセス用の扉がありますのでつまみを上に起こし、つまみを回して扉を開け、電源を投入してください。(図14)



2 キーボード・マウス操作方法

- キーボード・マウスを操作する際はキーボード扉を開き、キーボード台の右手にあマウス操作スペース使用してください。(図15)



4. メンテナンス



警告

2 ファン・フィルター交換方法

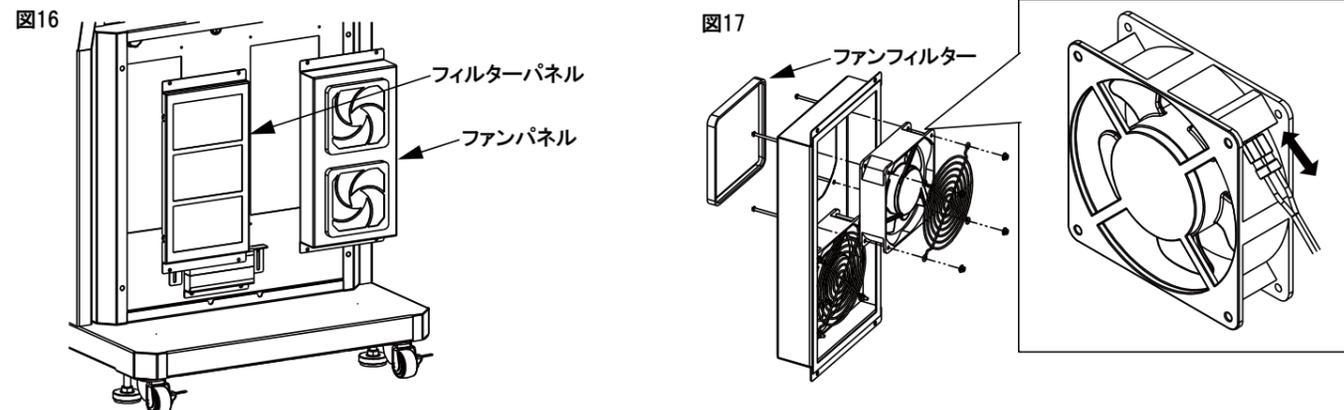


警告

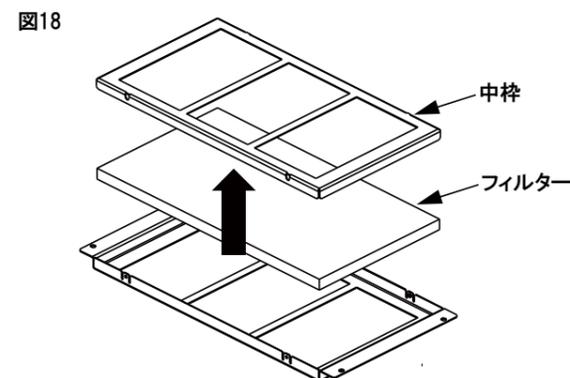
- ファンの掃除やお取り替えのときは必ず電源を切り、配線ミスが無いよう十分ご注意ください。
- 感電・回転羽根によるけがの原因となります。
- ファンの寿命は、目安として常温常湿で約50,000時間程度です。定期的な交換を行ってください。
- 日常ファンが正常に作動しているか、振動や異常音がないかを点検してください。
- ファンのお取り替えはファンに表記してある電圧(標準はAC100Vです)を確認の上、当社もしくは最寄りの販売店より購入してください。
- フィルターは定期的にエアガンもしくは掃除機等で掃除してください。
- 目詰まりで、まもる君内部の温度が上昇し搭載機器に悪影響を及ぼす可能性があります。

- 本体背面下部にあるカバーを取り外し、ネジで止めてあるファンパネルとフィルターパネルを外してください。(図16)
- ファンパネルのファンフィルターを取り外し、ネジとナットを外してファンを取り外しファンを交換してください。(図17)

※ファンフィルターは引っ掛けになっていますのではめる際はパチッと音が鳴るまで押し込んでください。



- フィルターパネルの中枠を取り外しフィルターを交換してください。(図18)



4.メンテナンス

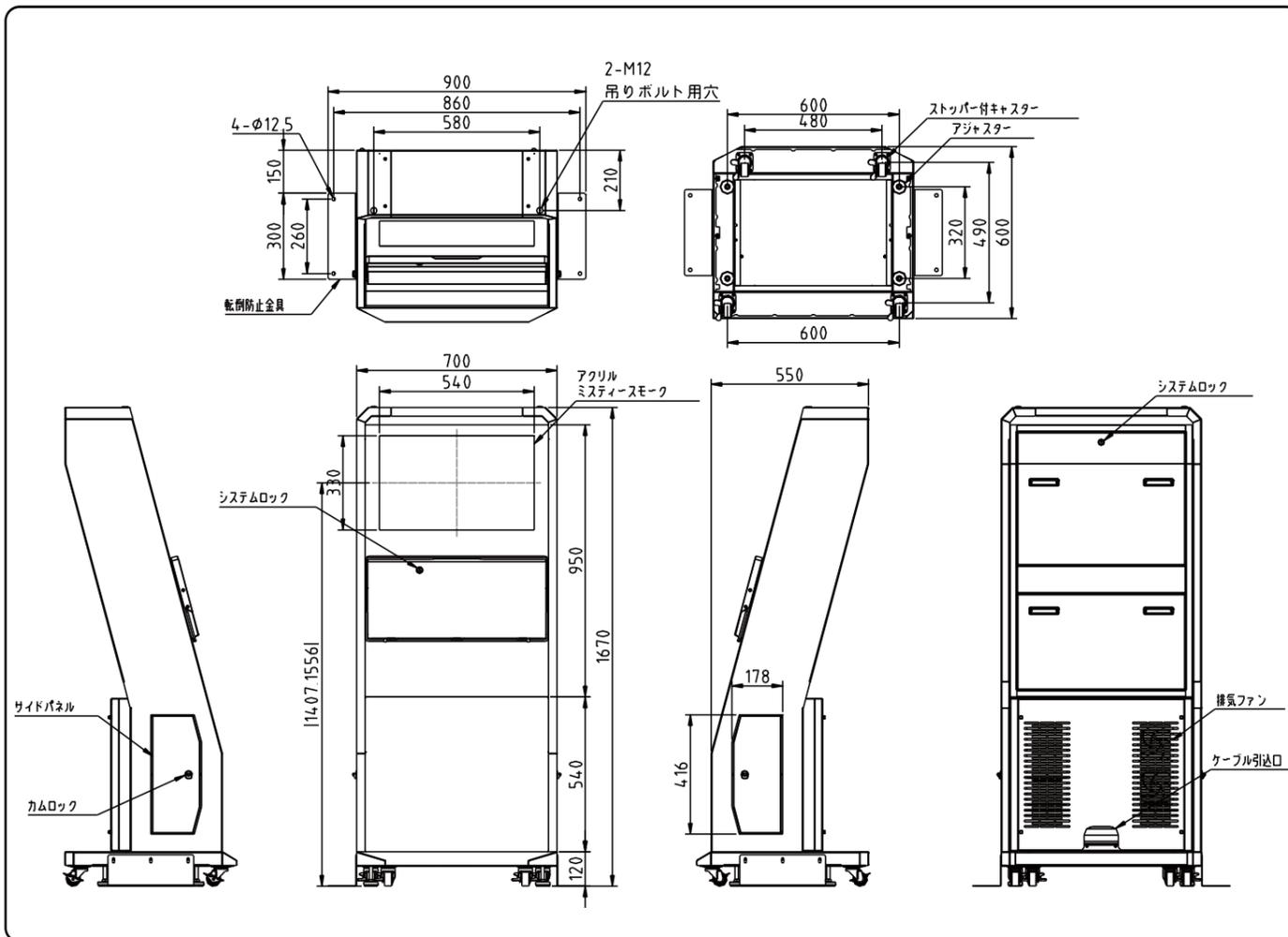


注意

3 お手入れ

- まもる君は防水ではありませんので、直接水等をかけて洗わないようにしてください。
- 塗装面、アクリル窓のから拭きは避けてください。きずが付くおそれがあります。
- 普通のごごれは、きずが付かないよう細かいゴミをはらい、布に水または中性洗剤を含ませて拭いてください。また、油ごれにはアルコールを布に含ませて拭いてください。シンナー等は絶対使用しないでください。

5.外観図



6.仕様

筐体寸法	W700mm×H1670mm×D600mm
筐体質量	81kg
表面処理	本体:N4.0レザートン / カバー:7.5Y6/0.5レザートン
アクリル窓	色:ミステースモーク / 厚み:3mm
最大搭載重量	PCBOX:50kg / ディスプレイ棚:20kg / キーボード台:5kg
付属品	各種鍵(3ヶ)、ボルトキャップ(2ヶ)、キーボード取付用マジックテープ(4ヶ) 転倒防止金具(2ヶ)、OAタップ(1ヶ)、取扱説明書(1枚)
コンセント数	4ヶ口(平行2極15A接地付 AC125V-15A) ケーブル長:4m
定格電圧	AC100V ±10% 50/60Hz
消費電流	MAX 0.54/0.46A
定格消費電力	MAX 32/28W